

パナソニック(株)

製品種類: テレビ

機種名: TV-77Z93A

販売年度: 2024年



評価項目(アセスメント評価項目)

| 番号 | 取組項目 | 説明 |
|----|---------------------|----|
| 1 | 減量化・減容化 | |
| 2 | 再生資源・再生部品の使用 | ✓ |
| 3 | 包装 | |
| 4 | 製造段階における環境負荷低減 | |
| 5 | 輸送の容易化 | |
| 6 | 使用段階における省エネ・省資源等 | ✓ |
| 7 | 長期使用の促進 | |
| 8 | 収集・運搬の容易化 | |
| 9 | 再資源化等の可能性の向上 | |
| 10 | 手解体・分別処理の容易化 | |
| 11 | 破碎・選別処理の容易化 | |
| 12 | 環境保全性 | |
| 13 | 安全性 | ✓ |
| 14 | 情報の提供 | |
| 15 | LCA (ライフサイクルアセスメント) | |

製品アセスメントの概要

有機ELテレビの普及が拡大する中、商品の消費電力の大半をしめる有機ELパネルの効率化を行った。77インチモデルへ新規技術を導入する事により年間消費電力の削減を実現。さらにプラスチック材料の再生材への切り替え促進を目的として、端子部のプラスチック部品に再生材の採用を行った。

改善の具体的内容

[] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

【新規】

(1)有機ELパネルの効率化

- 有機ELパネルにおける駆動効率の改善を行い、「3次元映像信号解析」と「温度センサー」により、パネルの発光状態を画素毎に管理する技術を導入。発光性能を最大限に引き出す事により303kWh/年→269kWh/年と約11%削減※。

(2)「エコナビ」による以下の節電機能を継続採用

- 部屋の明るさを検知し自動的に画面の明るさを調整（環境光センサー機能）
- 映像信号がない場合は自動で電源オフし、テレビの消し忘れによる無駄な電気も節電（無信号自動電源オフ機能）

2. 再生資源・再生部品の使用 [2]

【新規】

端子部のプラスチック部品に再生材（PC+ABS）を採用。

3. 安全性 [13]

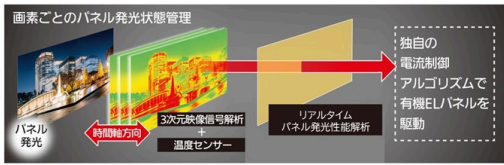
転倒防止スタンドを継続採用。地震に強く、倒れにくい吸着式の「転倒防止スタンド」を継続採用。スタンド底面に設置面から離れる力が働くとテレビ台にしっかり吸着し転倒を防ぐ。

※従来機種：TH-77LZ200

構造等の図

有機ELパネルの高効率化

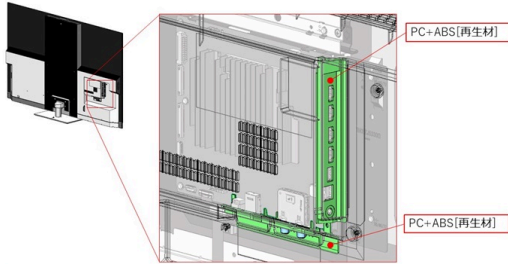
「3次元映像信号解析」と「温度センサー」により、パネルの発光状態を画素ごとに管理。独自の電流制御アルゴリズムでパネルを駆動させることに加え、リアルタイムでパネル発光性能を解析し、フィードバックすることでパネルの発光性能を最大限に引き出せます。



PEAC

有機ELパネルの効率化

再生材の採用



PEAC

再生材の採用